

2019年度（公財）加納美術振興財団事業計画（案）

2019.2.9 作成

1. 平成30年度より5年間、安来市より安来市加納美術館の管理者候補に指定され、協定に基づき美術館の管理運営と収蔵品の保持・保存業務を行うとともに、安来市をはじめ地域文化芸術の掘り起しと振興に努める。
 2. 加納莞菴のフィリピン戦犯釈放運動を通して確立されたキリノ大統領の「平和を希求するモラル」を、各種諸団体・個人と協力して世に広めていく活動をする。
ユネスコ「世界の記憶」登録再申請に向けて、安来市教育委員会、フィリピン関係団体等との協力を得て進めて、安来市指定文化財登録に向けても進めていく。
「加納莞菴平和国際交流基金」の運用も始動させる。
 3. 当館の収蔵する陶磁器、日本画、油彩、墨彩画、水彩画、書、彫像、彫刻の美術作品の展示、保存管理及びそれらに関する学術研究、講演会を実施する。
 4. 展示及び講演会などの宣伝、啓発広告は、チラシ、ポスター、ホームページ、マスメディア、電柱広告、安来市広報誌、SNSなどにより行うとともに、観光アドバイザーによる関東・関西へのアプローチを図る。
 5. 2019年度は次の企画展及びイベントを行う。
 - ① 企画展
 - 4月13日（土） ～ 6月10日（月）
特別展 平和運動開始70年記念 画家加納莞菴大回顧展
 - 6月15日（土） ～ 7月15日（月）
安来市文化協会設立30周年記念事業 安来の作家展
（安来市文化協会との共催）
 - 7月20日（土） ～ 9月16日（月）
特別展 安部朱美ふたたび一新作を中心として一
 - 9月21日（土） ～ 11月4日（月）
安来市平和のつどい5周年記念
葉祥明 地雷ではなく花束をください
 - 11月9日（土） ～ 12月23日（月）
加納溥基コレクション 名碗展
 - 翌年1月11日（土） ～ 4月6日（月）
安来ゆかりの作家と美術
- 通 期 『加納莞菴』展、『名碗』展 等

② イベント

3月～11月 『名碗を愉しむ会』（茶会、毎月1回計8回、8月は除く）

4月 安来ひなめぐり協賛

各展示にあわせ、講演会、ワークショップなどのイベントを企画する。

6. 美術館のサービス向上 → 『癒しとくつろぎのある美術館』を目指して

- ① 来館者への茶菓、抹茶のふるまいを継続する
- ② 映像ガイドの導入
- ③ アウトリーチ 出前授業 講演

7. 館の運営

- ① 次世代を託せる学芸員の確保
- ② ボランティア、サポーターの支援によるイベントのスムーズな運営
- ③ 各種ファンド、補助金制度などの利用

8. 地域振興事業の推進

- ① しまねミュージアム協議会、県内文化協会、文化事業団体などとの連携
- ② 交流センターなどとの連携による、地域の芸術、文化振興
- ③ 教育委員会等と連携して児童生徒の美術、道徳、平和教育の支援
- ④ 加納莞菴のフィリピン戦犯助命嘆願活動における往復書簡（約300通）の安来市指定文化財登録及びユネスコ「世界の記憶」登録再申請のための研究と準備

9. 作品、建屋、設備機器の修復

- ① 作品台帳づくり（データ化）
- ② 作品修復（シミ、カビ、破れなど5点程度）
- ③ 老朽化に伴う壁紙、絨毯などの貼り換え
- ④ 道路看板の整備修正
- ⑤ 温調、調湿機の運転による適性な展示環境作り
- ⑥ 庭の手入れ（除虫、除草の徹底）
- ⑦ 建屋改修工事に対する支援
- ⑧ エレベーター、浄化槽、電気設備等、美術館内外の設備の各定期点検で指摘を受けている改善事項の実施

10. その他

- ① 戦犯助命嘆願関係の書類の整理・保存